

2 学年だより

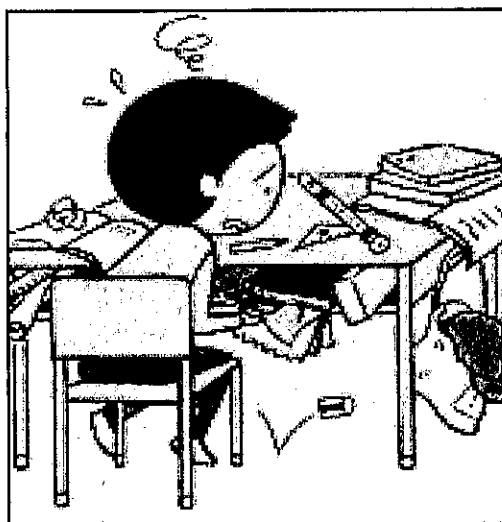
夢の宅配便

2 年学年主任
水野 喜代治

「学年目標…友情・協調・貫徹」

学年目標の中に貫徹という言葉があります。貫徹とは、最後まであきらめないで貫き通すということです。とても良い言葉だと思います。物事を貫き通すことは簡単なようで、実はとても難しいことだと思います。生活のいろいろな場面で、「貫徹」というキーワードを意識して努力してほしいと思います。

放課後、2年生の教室を見回ると、机の上にノートやプリントや教科書などを置いたまま帰宅する生徒が目につきます。各クラスいくつかの机の上に私物を出し放しで下校する生徒が何人かいます。自分の身の回りをしっかり整頓して下校することが大切です。机の上の私物を片付けもしないで下校してしまう生徒は、忘れ物が多かったり、大事なプリントをなくしたりすることが多いものです。さようならをして教室を出る前に、身の回りをしっかり整理して一日を終えることが大切です。一つ一つのことをきっちり行っていくことで、生活にけじめがつきます。



学年環境委員長の鈴木虹来さんに話をしたら、「机の上に私物を出し放しにして下校しない。」取り組みをしていくという返事が返ってきました。「私物の管理」の呼びかけを環境委員が始めると思います。整理整頓が苦手な人は環境委員の呼びかけをしっかり受け止めて生活環境を向上させていきましょう。

生徒会各種委員会の委嘱式で、校長先生が「日常の生活を向上させるために各委員会は自治的な活動を積極的に行っていきましょう。」とおっしゃっていました。環境委員会の取り組みをみんなで「貫徹」しましょう。